

## 《大規模プロジェクトなどの進捗状況》

- 平成19年度以降新たに実施している事業のうち、複数年度にわたり大きな財政負担を伴う以下の事業について、目標や後年度の財政負担など、その全体計画の概要について平成29年度決算見込みを踏まえて、その進捗状況などを公表します。

### 古川地下調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成19年度

#### ◇ 目 標

洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」（調節容量約13万5千 $\text{m}^3$ ）を整備し、時間雨量50mmに対応させることで、近年頻発する集中豪雨水害の軽減を図ります。

#### ◇ 平成29年度の進捗状況等

- ・ 予定していたすべての施設整備が完了しました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
266億円	5億円	5億円	260億円

#### ◇ 事業の成果

平成19年度から古川地下調節池の整備を実施し、平成27年度から調節池への取水を開始しました。平成28年度以降は、維持管理施設の整備を引き続き実施し、平成30年3月に全ての施設整備が完了しました。

時間雨量50mmに対応した調節池の整備により、古川流域における安全性が高まり、集中豪雨による水害が軽減されます。

### 白子川地下調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成21年度

#### ◇ 目 標

洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」（調節容量約21万2千 $\text{m}^3$ ）を整備し、時間雨量50mmに対応させることで、近年頻発する集中豪雨水害の軽減を図ります。

#### ◇ 平成29年度の進捗状況等

- ・ 平成29年度は、管理棟の建築工事や監視システム等の設備工事が完了しました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
322億円	6億円	5億円	320億円

※ 総事業費及び執行累計額には、事業中断前の平成2年から平成10年の工事費等（93億円）を含んでいます。

#### ◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、維持管理施設等の設備工事を実施し、同年度の事業完了を目指します。

西武新宿線（中井～野方）連続立体交差事業 所管：建設局 開始年度：平成24年度

◇ 目 標

中井駅付近から野方駅付近までの2.4kmについて、鉄道を地下化するものであって、7か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成29年度の進捗状況等

- 平成29年度は、用地取得及び駅部等の仮設工事などを実施しました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
726億円	65億円	59億円	116億円

※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。

※ 総事業費には、鉄道事業者等の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、引き続き用地取得のほか、仮設工事等を実施し、平成32年度の完成を目指します。

都立南花畑学園特別支援学校（仮称）の整備 所管：教育庁 開始年度：平成24年度

◇ 目 標

隣接する都立南花畑特別支援学校と都立城北特別支援学校を発展的に統合することにより、知的障害特別支援学校の在籍数の増加や特別支援学校に在籍する児童・生徒の障害の重複化に対応していきます。

◇ 平成29年度の進捗状況等

- 平成29年度は、校舎の建築工事を実施しました。
- 校舎の建築工事に係る契約差金等のため、総事業費を減額修正しました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
154億円	35億円	34億円	72億円

◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、引き続き校舎の建築工事を実施し、平成32年度の開校を目指します。

京王京王線（笹塚～仙川）連続立体交差事業 所管：建設局 開始年度：平成25年度

◇ 目 標

笹塚駅から仙川駅付近までの7.2kmについて、鉄道を高架化するものであり、25か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成29年度の進捗状況等

- 平成29年度は、用地取得等を実施しました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
1,843億円	96億円	41億円	115億円

- ※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。
- ※ 総事業費には、鉄道事業者等の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、引き続き用地取得のほか、仮設工事等を実施し、平成34年度の完成を目指します。

西武新宿線・国分寺線・西武園線（東村山）連続立体交差事業 所管：建設局 開始年度：平成25年度

◇ 目 標

東村山駅を中心に、西武新宿線、国分寺線及び西武園線の4.5kmについて、鉄道を高架化するものであり、5か所の踏切を除却するとともに、道路ネットワークの形成を促進し、交通渋滞や地域分断を解消して、都市機能や利便性を向上させます。

◇ 平成29年度の進捗状況等

- 平成29年度は、用地取得、駅部等の仮設工事及び高架橋基礎杭工事を実施しました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
714億円	77億円	51億円	110億円

- ※ 事業化に向けた調査・設計費用は、総事業費に含まれていません。
- ※ 総事業費には、鉄道事業者等の負担額を含んでいます。

◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、用地取得、仮設工事、高架橋基礎杭工事及び高架橋工事を実施し、平成36年度の完成を目指します。

## 環状七号線地下広域調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

### ◇ 目 標

神田川、石神井川及び白子川流域で、「調節池」を連結して、時間最大雨量75mmに対応する「広域調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留する「調節池」の機能を流域間で相互に融通して活用することにより、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

### ◇ 平成29年度の進捗状況等

- ・ 平成29年度は、シールドマシン製作や中間立坑工事等に着手しました。
- ・ 調節池工事に係る契約差金のため、総事業費を減額修正しました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
853億円	54億円	18億円	93億円

### ◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、引き続きシールドマシン製作や中間立坑工事等を実施し、平成37年度の整備完了を目指します。

## 城北中央公園調節池（一期）の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

### ◇ 目 標

時間最大雨量75mmに対応する「調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留することで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

### ◇ 平成29年度の進捗状況等

- ・ 平成29年度は、引き続き準備工事を実施しました。
- ・ 本体工事は、当初予定どおり発注しましたが、仮契約解除に伴い、平成30年度に再度工事契約手続きを行うこととしました。

総事業費（計画額）	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
270億円	28億円	0.8億円	3億円

### ◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、早期に本体工事を再発注・工事着手し、平成37年度の整備完了を目指します。

## 境川金森調節池の整備

所管：建設局 開始年度：平成26年度

### ◇ 目 標

時間最大雨量65mmに対応する「調節池」を整備し、洪水の一部を流入させて貯留することで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

### ◇ 平成29年度の進捗状況等

- ・ 平成29年度は、準備工事に着手しました。
- ・ 本体工事は、当初予定どおり発注しましたが、仮契約解除に伴い、平成30年度に再度工事契約手続きを行うこととしました。
- ・ 仮設工法等の変更のため、総事業費を増額修正しました。

総事業費 (計画額)	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
227億円	20億円	0.2億円	2億円

### ◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、早期に本体工事を再発注・工事着手し、平成37年度の整備完了を目指します。

## 谷沢川分水路の整備

所管：建設局 開始年度：平成27年度

### ◇ 目 標

時間最大雨量75mmに対応するため、谷沢川のバイパスとして「分水路」を整備し、洪水の一部を分流し流下能力を向上させることで、近年頻発する集中豪雨による水害の軽減を図ります。

### ◇ 平成29年度の進捗状況等

- ・ 平成29年度は、河川整備計画を策定したほか、引き続き詳細設計を実施しました。
- ・ 分水路のトンネル径・勾配等の変更により、総事業費を増額修正しました。

総事業費 (計画額)	29年度計画額	29年度決算額	執行累計額
227億円	2億円	2億円	4億円

### ◇ 今後のスケジュール

平成30年度は、準備工事及び本体工事についても着手し、平成36年度の整備完了を目指します。